

ものづくり求職者マッチング事業業務委託公募型プロポーザル審査要領

1 審査・選定方法

- (1) 審査は書類審査（必要に応じてプレゼンテーションを実施）により行う。
- (2) 審査員は「ものづくり求職者マッチング事業業務委託公募型プロポーザル審査委員会設置要領」に定める審査委員とする。
- (3) 審査項目・配点は別表のとおりとする。
- (4) 審査項目は、別表で掲げる項目ごとに、2で定める配点基準に従い評価し、採点を行う。
- (5) 各審査委員の評価点の合算が最高点の提案者を最優秀提案候補者とし、各審査委員の合議により最優秀提案者を選定する。また、必要に応じ次点者を選定する。ただし、最高点の者又は次点者が複数いる場合は、審査委員の合議により決するものとする。
- (6) 提案者が1者のみの場合でも、各審査委員の評価点の合算が90点以上で、提案内容について契約の目的を達成できると判断できるときは、各審査委員の合議の上、当該者を最優秀提案者として選定する。

2 配点基準及び採点

50点満点として、個別の配点基準は別表とし、配点は下記を目安とする。

優れている	やや 優れている	普通	やや 劣っている	劣っている
5	4	3	2	1
10～9	8～7	6～5	4～3	2～1

別表（審査項目、審査視点、配点）

	審査項目	審査視点	配点
1	実施体制及び事業実施のスケジュールについて	事業を実施するに当たり、適切な人員配置計画となっているか、無理のないスケジュールとなっているか。	10
2	合同企業説明会の実施方法について	参加者に山形県内のものづくり産業分野への就職に興味・関心を引き付ける効果的な内容になっているか。	10
3	合同企業説明会後の求職者へのフォローアップについて	企業と求職者をマッチングさせる効果的な内容になっているか。	10
4	事業の周知について	効果的な内容になっているか。	10
5	この事業で得た情報のセキュリティについて	情報のセキュリティ体制は十分なものになっているか。	5
6	経費積算の妥当性について	経費の積算内容に不備、不適切なものはないか。	5
合 計			50